



自分の言葉でつたえる 仲間とつながる ねばり強くつづける

教育目標

『大地に根ざし
未来を拓く
人間の育成』

「進んで考え、伝え合う子」
「やさしい心で、支え合う子」
「心も体も、元気な子」

学校だよりNo.13 令和5年1月23日発行

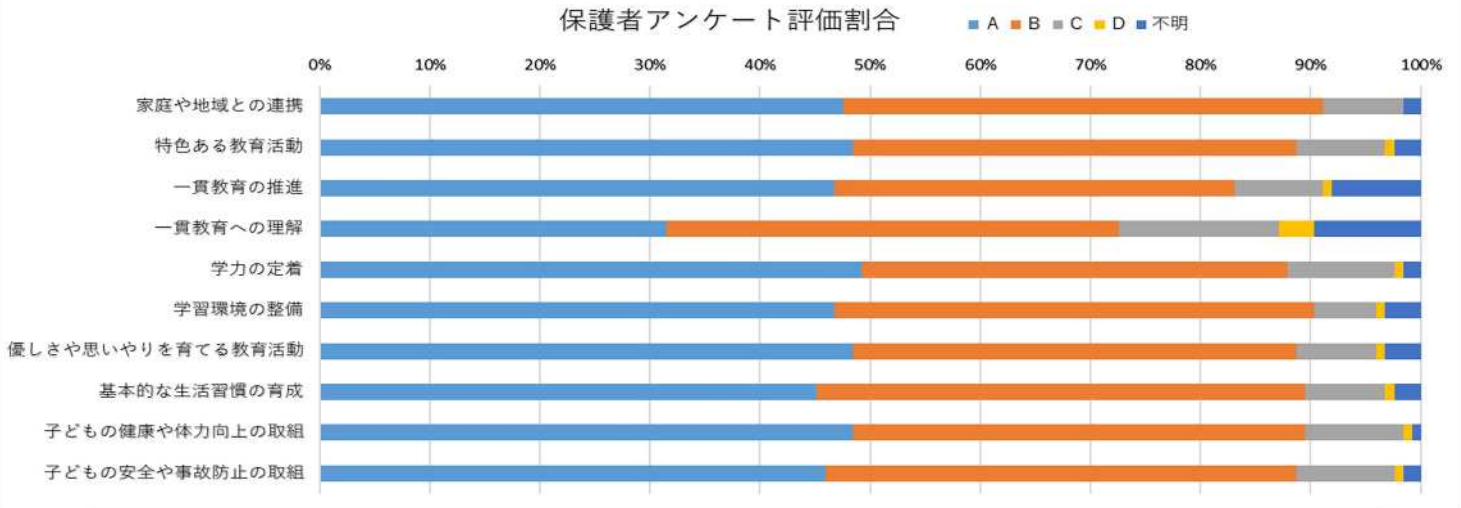
令和4年度 本校教育活動に係る保護者アンケート結果について

昨年末にご協力いただきました標記の件につきまして、結果をまとめましたのでお知らせいたします。本校の教育目標である「大地に根ざし未来を拓く子どもたちの育成」を目指し、これからの緑ヶ丘小の教育（学校経営）に生かしてまいります。ご協力、ありがとうございました。

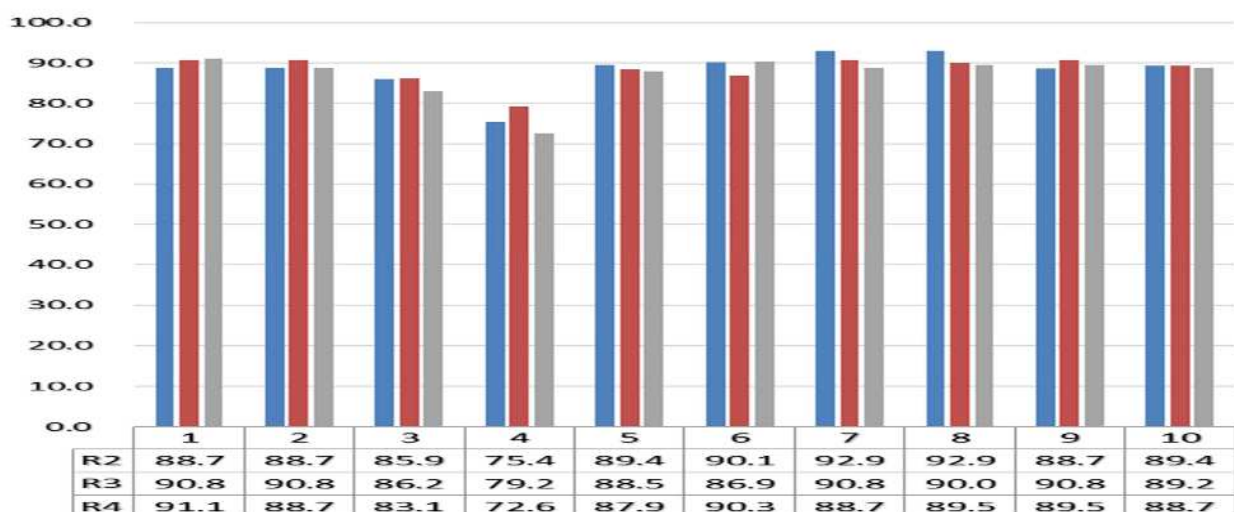
1. 設問より A：十分 B：ほぼ十分 C：やや不十分 D：不十分

		A	B	C	D	不明
1	家庭や地域との連携	59	54	9	0	2
2	特色ある教育活動	60	50	10	1	3
3	一貫教育の推進	58	45	10	1	10
4	一貫教育への理解	39	51	18	4	12
5	学力の定着	61	48	12	1	2
6	学習環境の整備	58	54	7	1	4
7	優しさや思いやりを育てる教育活動	60	50	9	1	4
8	基本的な生活習慣の育成	56	55	9	1	3
9	子どもの健康や体力向上の取組	60	51	11	1	1
10	子どもの安全や事故防止の取組	57	53	11	1	2
	総計	568	511	106	12	43

保護者アンケート評価割合



肯定的評価昨年度比較



<アンケート結果から>

- 全体的に高い肯定的評価をいただきました。保護者の皆様のご理解ご協力をいただきながら、コロナ禍においても教育活動を進めることができました。「家庭や地域との連携」「学習環境の整備」は、AB合わせて90%を超えるなど、高い評価をいただきました。
- 「優しさや思いやりを育てる教育活動」については、今年度はAB合わせて88%ではありますが、令和2年度から年々微減傾向にあります。「コロナ禍による人間関係」「いじめの早期発見・解決」「多様性の受け入れ」等、力を入れていきます。
- 「小中一貫教育」に係る項目では、「理解」については昨年度比-6.7%、「推進しているか」については昨年度比-3.1%という評価をいただきました。昨年度は全国サミット等があり、活動が見えやすい部分があったかと思えます。今年度の小中一貫教育については、より日常的に取り組むことを目標としておりましたが、見えにくい部分もあったかと思えます。毎月の学校便りやHPで随時紹介させていただいておりますが、今後もより一層の情報発信に努めます。

2. 子どもたちの「良い所」と「ありがたい姿」について

今年度も数多くのご意見をお寄せいただきました。お忙しい中ご協力をいただき、まことにありがとうございました。いただいた数々のご意見を参考にしながら、教育活動の更なる充実・改善を目指していきます。ここでは、皆さんの意見をまとめたものをご紹介します。

- ・あいさつが出来るところ うちの子はあいさつしたいので見習いたいです。
- ・道端で学年もわからない子供でも大きな声で挨拶をしてくれます。私が保護者という事も知らないはずなのできっと道端で会う方全員にしっかりと挨拶をされているのだなぁと驚きます。とても気持ち良く、地域の皆で子供を守ろうという気持ちにしてくれます。
- ・登校時など全体的に元気に挨拶出来る子が多いとおもいます。挨拶が出来る子 自分の気持ちを相手に伝えたり 相手の気持ちを理解しようと耳を傾けるように 育って行ってほしいです。
- ・お勉強はもちろん大切ですが、優しさ、相手を思いやれる温かい気持ちなど人間力を身につけてほしいと思います。
- ・クラスのみんが男女関係なく仲良くしている関係がとても素敵なおところだと思います。個人個人がそれぞれ違った意見があることを受け入れて、それを個性として認めていける関係が築けたら嬉しいです。
- ・それぞれの個性を認め合い、お互いへの思いやりとそれぞれを尊重し讃え合える気持ちを持って、世間体(作り上げられた常識と言われるもの)だけにとらわれない考えを持った人に子供達が育ってくれたらと思います。
- ・誰にでも思いやりを持って接し、中学高校と繋がっていく人格の形成の為、伸び伸び健やかに明るく広い心を育てて欲しいです。
- ・勉強、係活動、習い事を頑張っている。もっと友達に対して自分の気持ちを言えるようになってほしい。
- ・色々な意見があって、たまにケンカしてしまうことがあるけれど、いつも元気な笑顔で仲良く楽しそうに学校生活している姿が素晴らしいなと思っています。
- ・良い所は礼儀正しい所。ありがたい姿は我が子には物事の善悪を判断する力を身に付けた子に育ってほしいと思います。
- ・思いやりの心を育てて欲しい。良い所、得意な事はどんどん取り組み、苦手な事は努力する姿勢。
- ・多様性を尊重できる子ども
- ・向上心があり何事にも一生懸命に取り組むお子さんが多いように思われます。そういった部分を大事にしながらも、思い通りにならない事に直面した時に折れない強さや柔軟性、もしくは折れても復活できるようなたくましさをも身につけてくれたらいいと思います。
- ・課題や問題に対して、自分たちで考えて相談し、解決する力を身につけてほしい。(応用がある子ども)
- ・子供たちには広い視野を持ち、自分で考え行動できるような力を身につけて欲しいと思っています。
- ・自分で考え、相手に伝えることができる力を十分身につけて欲しい
- ・好きな事を努力する、そういう所はそのままに伸ばして欲しいです。後は自分の事だけでなく周りがどうしているのか良く見て自分の思うこともしっかり伝えられるようになって欲しいです。